

社会福祉法人 ふたば園

2024年9月号

発行 第313号

# さんみ苑だより！！

## 施設長あいさつ

8月8日（木）に日向灘を震源とする地震が発生しました。国は、この地震により、南海トラフ大地震の発生する確率が平常時と比べて相対的に高まったと発表しました。少し古い資料になりますが、県が平成26年3月にまとめた山口県地震・津波被害想定調査報告書によれば、南海トラフ地震が発生した場合、この地域の最大震度は5弱となっています。個人でできる準備は限りがありますが、いざという時の備えを続けていきたいと思えます。

## デイサービス（高齢）

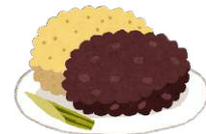
朝夕の空の色や肌に触れる風にどことなく季節の移り変わりを感じる頃となりました。デイサービスでは、慰問の受入れを再開し、地域の各団体からの演奏や活動披露等の行事を企画しています。9月も皆さんで楽しい時間を過ごしましょう。

銭太鼓



### 今月の行事

- |         |        |
|---------|--------|
| 6日（金）   | フラワー教室 |
| 16日（月）  | 銭太鼓    |
| 19日（木）  | おはぎ作り  |
| ～25日（水） |        |



## 障がい者支援・グループホーム

猛暑が続いた8月が終わり、年度で言うと半年が過ぎようとする季節です。

さんみ苑障がい部門の夏は少しバタバタとした様子がありましたが、スイカ割りやそうめん流しなど夏らしい活動を楽しみました。また、お盆には自宅へ帰省される利用者もおられ、ご家族と一緒にゆっくり過ごされた方もおられました。

9月は、大きな行事は予定していませんが、暑さも和らぎ、少しずつ過ごしやすい気候になるのではないかと思いますので、いろいろな所へ出かけて、秋の始まりを楽しみたいと思えます。

9月は台風シーズンでもありますので、利用者さんにとって安心・安全な生活ができるように、防災意識も高めていきたいと思えます。



## 高齢者相談支援

③ 今さらながらの介護保険・・・・・・・・

先月は、要介護認定結果を受け取ったら、思い切って居宅介護支援事業所に電話して、担当の介護支援専門員を決めましょう、という話でした。

要介護認定結果を初めて受けられた場合、水色の要介護認定証と、『ずっと安心みんなの介護保険』という冊子が送られてきます。

その中に、居宅介護支援事業所一覧があります。

介護支援専門員は、できるだけ皆様のご希望に添うように話を聞き、調整をしてくれます。ご自身の不安な事、要望をしっかりと伝えましょう。

居宅介護支援事業所を決められない。どうしたら良いかわからない方は

◎さんみ苑 萩市在宅介護支援センター 27-5000にご連絡ください。

## 厨房

9月1日は防災の日です。

ご家庭で食糧・飲料の備蓄はできていますか？

過去の災害では災害発生からライフラインの

復旧まで1週間近くかかったり、スーパー、コンビニでも物資の不足が起こりました。

そのため、最低でも3日～1週間分×家族の人数分の備蓄が望ましいとされています。

また、暑い季節の停電では、冷蔵庫、冷凍庫が使用できず、食品が傷んで食べられなくなってしまうこともあります。常温で保管できるミネラルウォーターや、缶詰、レトルト食品などを多めに買い置き、普段の生活で賞味期限の古いものから使用し、使用したら補充するという方法が推奨されています。普段の生活の中で少し工夫し、いざという時の為に、備えましょう！



## 編集後記

猛暑は続くよ…どこまでも……。ご自宅は涼しい環境になっていませんか？

水分は十分ですか？

これからは台風、線状降水帯、南海トラフ……。防災の心づもりはできていますか？

人間は、なかなか予想がつかないことに対しては、行動ができないようです。

●備え

もしも、一人の時に何かが起きても、自身で、安全を確保できるように準備をしておきましょう。

今月もお読みいただきありがとうございます\* 杉本

高齢の方や障がいをお持ちの方、介護をされているご家族の方の在宅生活を応援します。生活の中での悩みやお困りごとなど何でも構いません。

介護保険に関する問い合わせにも対応いたします。

お気軽にご相談ください！ ※個人情報(秘密)は厳守いたします。

住所

〒759-3721  
萩市三見 3852 番地 1 (蔵)

電話

27-5000

高齢は杉本、障がい(入所、通所の相談)は、山下、倉兼、河部が対応いたします。